

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	当院におけるオーラルフレイル食提供に関する後ろ向きコホート研究 (25-2501-00-00-00)
当院の研究責任者 (所属)	名嘉太郎 (琉球大学病院 リハビリテーション部 助教)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	当研究の目的は当院で提供しているオーラルフレイル食がその後の食形態と食事量に影響を与えるのかを調べるのが目的である。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～ 2026年3月31日
調査データ(該当期間)	2022年10月～2024年12月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<p>●対象となる患者さま</p> <p>①2022年10月1日から2024年12月31日の期間に琉球大学病院において緊急入院した70歳以上の方</p> <p>②入院後に聖隷式嚥下質問紙評価法を用いて嚥下機能評価を実施している方③緊急入院後に食事提供され、嚥下機能評価後に食形態を変更している方</p> <p>●利用する試料・情報</p> <p>年齢、性別、身長、体重、入院日、診療科、主病名、義歯の有無、入院時と食事変更後の嚥下機能評価結果、血液検査 (Hb、Alb、WBC、Ly)、入院時の食形態、変更後の食形、入院時と食事変更後の食事摂取量 (3食分)</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
試料・情報の二次利用	なし
個人情報の取り扱い	<p>研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化する。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いない。同意の範囲外において情報の利用を行わない。</p> <p>◇本学での対応表の管理方法</p> <p>リハビリテーション部 (名嘉太郎) が、リハビリテーション部のインターネットに接続されていないパソコンで管理する。</p>

本研究の資金源 (利益相反)	資金源なし（本研究者で利益相反関係にある個人はありません。）
お問い合わせ先	電話：098-894-1301（リハビリテーション部：内線 32490） 担当者：名嘉 太郎
備考	本研究は当院の窒息予防対策の強化のためのものです。 可能な限りご協力の程よろしくお願いいたします。